

住まいとの出会い

—ふるさとの古民家になれ、現代的なコンセプト住宅の風を感じて—

来年度から全面実施となる新学習指導要領では、住生活と衣生活が人間を取り巻く環境として一つのくくりとされた。住まうことも装うことも、人と人、人との、人とことなどさまざまななかかわりの中で成り立っている。本題材「安全で快適な住環境を整えよう」は、生徒たちが日頃とりたてて考える機会もない住生活を、改めて「感じ・気づく」体験の場を設定し、これをベースに「自分・家族・地域」をつなぎ、「過去・現在・未来」をつなぐ中から見つめさせたいと考えて計画したものである。

1. 題材「安全で快適な住環境を整えよう」の導入における「感じ・気づく」体験の場の設定

住生活学習の導入「住まいとの出会い」では、以前から、写真や映像などを用いて、住居が気候風土や文化など地域の特性や生活を反映していることをおさえている。生徒たちはその中で、日本の蒸し暑い夏を快適に過ごすための工夫に気づく。「軒があることで、直接太陽の光が入ってこないようになっているんだね。」

「壁の代わりにもなっている障子や襖を明け放つと、風がす〜っと抜けていくんだね。」「床下が高いことで、湿気から健康を守っていたんだね。」などの意見が出されてくる。

しかし、残念ながらどれも実感を伴ってはいない。集合住宅に住む者、高気密住宅・高断熱住宅に住む者、快適な室内環境を整えるためにエアコンに頼る生活を行っている者が多い現状である。頭では理解していても実感は伴わず、単なる知識の吸収となりがちである。

そこで、実感を伴った学びの場を設定しようと考え

た。幸いにして、学区内には、国の重要指定文化財「中村家住宅」があった。また、浜松市の郊外に位置するこの地は新興住宅地も抱えており、住宅メーカーの展示場や建売住宅が多く立ち並んでもいた。

ふるさとの古民家「中村家住宅」と「現代のコンセプト住宅」を見学するとともに、「今自分が住んでいる家」との比較をさせる中で、気候風土や文化・住要求によってさまざまな住まい方があることを体験的に学ばせ、未来の自分らしい住まい方を考える出発点とすることにした。

※＜中村家住宅＞について

中村家は、遠江国の敷知郡宇布見（現静岡県浜松市西区雄踏庁宇布見）に屋敷を構え、今川氏の時代には代官・江戸時代には庄屋を務めている。徳川家康の側室お万の方は、家康の第二子である於義丸（後の結城秀康）を当屋敷で出産している。

「中村家住宅」は、このような歴史を持つ国の重要文化財であるが、同時にふるさとの古民家である。雄踏町のほぼ中心に位置しているため、生徒たちは幼いころから中村家の横を行き来して生活してきている。

（1）中村家住宅の見学

まず、生徒たちには、中村家の平面図が入ったワークシートを持たせ、20分間自由に見学をさせた。「自分の家と違うところはどこか？その理由は何か？」土間が広い、入口がいっぱいある、柱の面取りが違う、

自己評価カード NO.2 「安全で快適な住環境を整えよう」

年 組 () 氏名		学習活動の様子、自己評価カード No.2 「安全で快適な住環境を整えよう」			
学習活動	感じたこと	気づいたこと	考えたこと	学んだこと	
中村家住宅の見学	中村家住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	
現代のコンセプト住宅の見学	現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	
比較検討	中村家住宅と現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅と現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅と現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅と現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	
まとめ	中村家住宅と現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅と現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅と現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	中村家住宅と現代のコンセプト住宅の歴史や文化、気候風土や生活の様子などについて学んだ。	

納戸構がある、床下が高い、一部屋だけ豪華な造りだ、天井が高い、壁がない、引き戸が多い……。ワークシートの記載欄は、あつという間にいっぱいになった。この間、中村家を吹きぬけていく風を感じながら広間に寝そべり高い天井を眺めるもの、客間で殿様気分になる者、床下に潜り込んで探検に興じる者、いろいろな生徒の姿が見られた。

見学ののち、囲炉裏端に車座になって座り、中村家を管理する市教委の担当者への質問の時間となった。生徒が感じた疑問には、ひとつひとつに理由があり気候風土、庄屋という社会的な地位、農業を中心とした生活様式、財産を守るための工夫などを、実感を伴って学ぶことができた。

重文「中村家住宅」を見学



風通しの良さ実感

現代建築と比較

浜松市立雄踏中の二年生が五日、同市雄踏町宇布見の国指定重要文化財「中村家住宅」と現代風建築の住宅展示場を見学し、住居の構造の違いを学んだ。技術・家庭科の学習の一環で、居住目的の違いによって住まいの造りが異なることを知ってもらったが狙い。

生徒は二月末から、学級別に順番に見学している。この日は一年生百四十八人のうち一学級三十七人が中村家住宅を訪れた。生徒は建物内の柱や屋根の高さなどに関心を示し、中村家住宅は江戸時代に建てられた番棟造りながら平屋建ての屋敷で、徳川家康の側室が家康の第二子を出産したとされる場所。

浜松市立雄踏中の二年生が五日、同市雄踏町宇布見の国指定重要文化財「中村家住宅」と現代風建築の住宅展示場を見学し、住居の構造の違いを学んだ。技術・家庭科の学習の一環で、居住目的の違いによって住まいの造りが異なることを知ってもらったが狙い。

生徒は二月末から、学級別に順番に見学している。この日は一年生百四十八人のうち一学級三十七人が中村家住宅を訪れた。生徒は建物内の柱や屋根の高さなどに関心を示し、中村家住宅は江戸時代に建てられた番棟造りながら平屋建ての屋敷で、徳川家康の側室が家康の第二子を出産したとされる場所。

(2)「現代のコンセプト住宅」の見学

住宅展示場には「家音を楽しむ生活」をコンセプトとした住宅や「リビングから個室につながる家族のふれあいを大切に考えた」住宅など、さまざまなコンセプト住宅が立ち並んでいた。現代のコンセプト住宅も中村家同様、最初の20分間を「自分の家と違うところはどこか。それは何のためか」の視点を持ち、どん

な家族がどのような住まい方をするのかを想像しながら、自由に見学した。そののち、住宅メーカーの担当者への質問コーナーを設けた。住まい手の住要求によって、住まいの造りや設備が異なる、住まいの顔が変わることを体験的に学ぶことができた。

いろいろな住まい方（中村家の場合）

1. 建築図にある「重文文化財中村家住宅」を見学するにあたって、中村家の歴史を調べよう。

① 中村家の住所の所在地、歴史・文化財の所在地を調べよう。

② 15名以内、異なる人が参加して、中村家の歴史を自分なりに説明できるようにしよう。

③ 中村家の歴史を調べ、自分の家と中村家の違いを調べよう。


④ 中村家は、空気に通じるように設計された建物である。江戸時代の建築の特徴を調べ、現代の建築と比較しよう。


⑤ 中村家の歴史を調べ、自分の家と中村家の違いを調べよう。

2. 中村家住宅を見学して、「自分が住んでいる家とは違うなあ」と思ったところに、あつという間を分けよう。このようにする。下の欄に説明を記入しよう。

いろいろな住まい方（堀出前住宅の場合）

1. 建築図の歴史を見学して、「自分が住んでいる家とは違うなあ」と思ったところに、あつという間を分けよう。このようにする。下の欄に説明を記入しよう。





どんなところが違うか？	その理由がわかるか？

どんなところが違うか？	その理由がわかるか？

【授業で使用したワークシート】

2. 生徒のあられ

ふるさとの古民家と現代のコンセプト住宅の見学という体験の場では、正に空間や環境を体や心で感じている生徒の様子が多くみられた。中村家の広間に10人近い生徒が寝転んで「いいよなあ、この空気。この感じ。」「田舎のおばあちゃんの家に行ったみたいだなあ。」「昔の人の生活の工夫ってすごいよなあ。」と誰に言うというでもなく発せられた言葉の数々に、教室での学びでは届けられない実物にふれることの大切さを改めて感じた。授業後の振り返りには、今まで殊更に考えることもなかった自分の住まいを、さまざまな視点で見つめなおすとともに、未来の自分らしい住まい方について考え始めた生徒の姿があった。

今後も、地域に目を向け、その地域ならではの学習教材から実感を伴って学べるような機会を積極的に設けていきたいと思う。

参考文献・参考Webページなど

- ・浜松市役所
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/index.htm>
- ・セキスイハイム東海
http://www.816t.jp/tenji/yutou_plan.htm